



沖繩地区税関 管内貿易概況(速報)

令和4年5月分

※税関は150周年を迎えます。

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は21億45百万円、対前年同月比14.2%増(2ヵ月ぶりの増加)

- ・主な増加品目は「金属鉱及びびくず」(2.2倍)、「鉄鋼」(22.9倍)、「加工油脂及びびろう」(8.7倍)
(主な減少品目は「プラスチック」(▲90.9%)、「生ゴム」(全減)、「電気機器」(▲87.0%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(41.2%)、ベトナム(22.1%)、香港(9.6%)、韓国(8.8%)、マレーシア(4.6%)

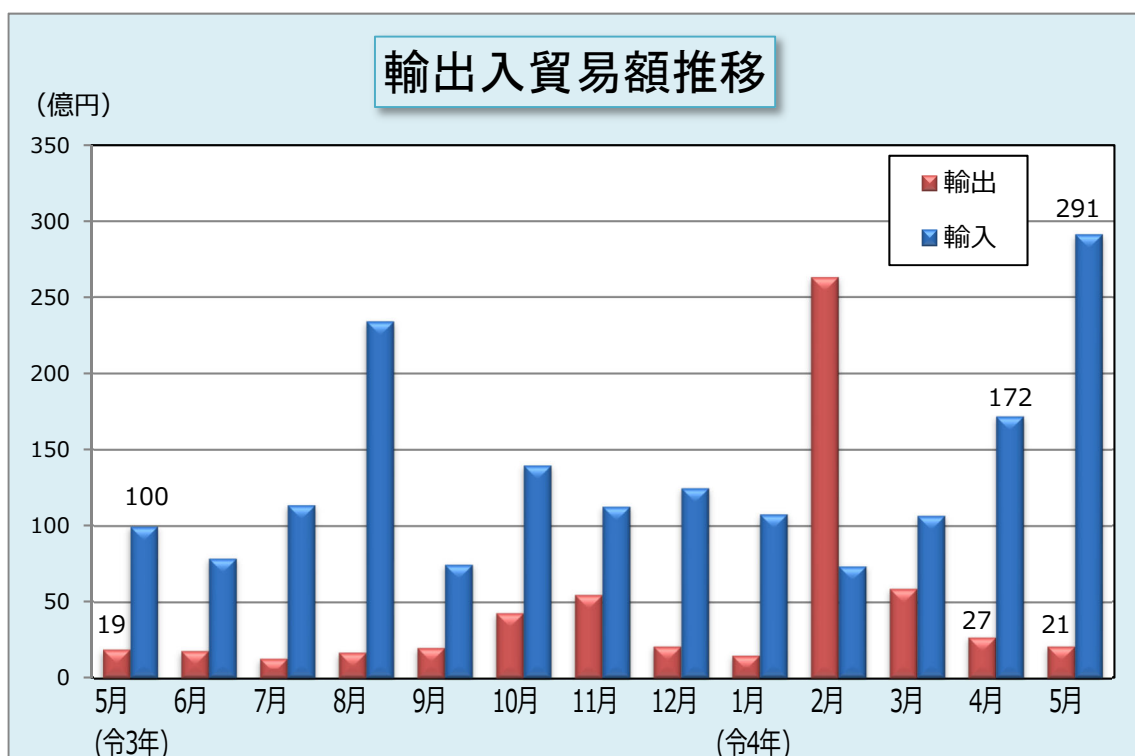
●輸入

・輸入総額は290億60百万円、対前年同月比2.9倍(8ヵ月連続の増加)

- ・主な増加品目は「原粗油」(全増)、「石炭」(2.2倍)、「果実及び野菜」(2.5倍)
(主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(▲99.9%)、「穀物及び同調製品」(▲70.2%)、「照明器具」(▲60.1%))
- ・国(地域)別構成比はサウジアラビア(64.9%)、インドネシア(9.8%)、アメリカ(5.0%)、中国(4.1%)、フランス(1.9%)

●差引

・差引額は269億14百万円の入超(前年同月は81億28百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 金属鉱及びびくず (8億23百万円、2.2倍)	38.4%	ベトナム(3億83百万円、2.4倍) 台湾(3億7百万円、全増)
2 鉄鋼 (2億64百万円、22.9倍)	12.3%	台湾(2億64百万円、22.9倍)
3 一般機械 (2億38百万円、▲23.3%)	11.1%	ベトナム(73百万円、2.5倍) 台湾(42百万円、28.3%)
4 パルプ及び古紙 (2億1百万円、▲15.4%)	9.4%	台湾(1億11百万円、2.7%) インドネシア(47百万円、3.5%)
5 飲料 (1億49百万円、▲16.1%)	6.9%	台湾(75百万円、6.4%) ニュージーランド(20百万円、13.6倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 金属鉱及びびくず (+4億42百万円、2.2倍) 台湾、ベトナム</p> <hr/> <p>2 鉄鋼 (+2億53百万円、22.9倍) 台湾</p> <hr/> <p>3 加工油脂及びびろう (+58百万円、8.7倍) 韓国</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 プラスチック (▲83百万円、▲90.9%) アメリカ</p> <hr/> <p>2 生ゴム (▲79百万円、全減) アメリカ</p> <hr/> <p>3 電気機器 (▲75百万円、▲87.0%) アメリカ</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 台湾 (8億84百万円、3.4倍)	41.2%	金属鉱及びびくず(3億7百万円、全増) 鉄鋼(2億64百万円、22.9倍)
2 ベトナム (4億74百万円、2.1倍)	22.1%	金属鉱及びびくず(3億83百万円、2.4倍) 一般機械(73百万円、2.5倍)
3 香港 (2億5百万円、13.4%)	9.6%	肉類及び同調製品(70百万円、96.0%) 再輸出品(48百万円、20.2%)
4 韓国 (1億88百万円、2.6倍)	8.8%	金属鉱及びびくず(91百万円、2.5倍) 加工油脂及びびろう(65百万円、全増)
5 マレーシア (1億円、12.2%)	4.6%	金属鉱及びびくず(42百万円、90.8%) 一般機械(35百万円、81.2%)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 原粗油 (188億53百万円、全増)	64.9%	サウジアラビア (188億53百万円、全増)
2 石炭 (22億29百万円、2.2倍)	7.7%	インドネシア (22億29百万円、3.9倍)
3 肉類及び同調製品 (9億98百万円、8.4%)	3.4%	デンマーク (2億97百万円、▲14.1%) ニュージーランド (1億77百万円、4.4倍)
4 その他の雑製品 (8億70百万円、66.8%)	3.0%	フランス (4億15百万円、3.0倍) 中国 (1億24百万円、▲44.9%)
5 果実及び野菜 (7億34百万円、2.5倍)	2.5%	アメリカ (4億34百万円、28.9倍) フィリピン (1億12百万円、0.2%)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 原粗油 (+188億53百万円、全増) サウジアラビア</p> <hr/> <p>2 石炭 (+12億17百万円、2.2倍) インドネシア</p> <hr/> <p>3 果実及び野菜 (+4億34百万円、2.5倍) アメリカ、オーストラリア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 天然ガス及び製造ガス (▲32億41百万円、▲99.9%) オーストラリア</p> <hr/> <p>2 穀物及び同調製品 (▲4億79百万円、▲70.2%) タイ、カナダ</p> <hr/> <p>3 照明器具 (▲36百万円、▲60.1%) メキシコ</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 サウジアラビア (188億62百万円、殆全増)	64.9%	原粗油 (188億53百万円、全増)
2 インドネシア (28億47百万円、3.1倍)	9.8%	石炭 (22億29百万円、3.9倍) その他の動植物性原材料 (3億57百万円、2.2倍)
3 アメリカ (14億51百万円、2.0倍)	5.0%	果実及び野菜 (4億34百万円、28.9倍) 電気機器 (2億35百万円、4.2倍)
4 中国 (11億99百万円、▲16.4%)	4.1%	一般機械 (2億19百万円、18.6%) その他の雑製品 (1億24百万円、▲44.9%)
5 フランス (5億55百万円、2.6倍)	1.9%	その他の雑製品 (4億15百万円、3.0倍) 精油・香料及び化粧品類 (1億1百万円、36.0%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町 2-11-1 那覇港湾合同庁舎 3階
TEL. 098-862-9650

